

報 道 資 料

静岡市

(令和6年4月11日)

◆件名	静岡市保健所で実施しているHIV抗体等検査におけるクラミジア抗原の検査漏れ	
◆覚知日時	令和6年4月10日(水) 12時頃	
◆概要	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡市保健所では無料、匿名でHIV抗体等の検査を月1回(原則、第1水曜日)実施しています。 ・令和6年3月6日(水)、20歳(自己申告)の女性がエイズ、梅毒、B型肝炎・C型肝炎、クラミジア抗原の検査を希望したため、採血及び検体採取を行いました。クラミジア検査の検体を回収し忘れ(11検体中1検体が回収箱に残っていた)、未検査であったことが、令和6年4月10日(水)の検査の際に発覚しました。 ・令和6年3月13日(水)、当該女性(20歳:自己申告・女性)に対し、検査結果は全て陰性と伝えたことにより、当該女性はクラミジア抗原検査も含め、全ての検査結果が陰性であったと受け止めていると推測されます。(検査当日にクラミジア抗原検査を希望した方は当該女性を含め11名) ・当該女性が希望したエイズ、梅毒、B型肝炎・C型肝炎の検査については、適正に実施できており、検査結果を伝えています。 ・心あたりのある方は、まずは、静岡市保健所に連絡をいただくとともに、再度の検査希望をお申し出いただける場合には、速やかに対応させていただきます。 	
◆経緯と対応状況	<p>詳細時期不明 3月6日(水)午前中</p> <p>3月13日(水)10:30頃 4月10日(水)12:00頃</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当該女性が検査予約(匿名予約) ・静岡市保健所に来所。エイズ、梅毒、B型肝炎・C型肝炎、クラミジア抗原の検査を希望し、採血及び検体を採取。 ・当該女性の「クラミジア抗原検体」の回収漏れ。 ・静岡市保健所にて当該女性に検査結果を説明 ・職員が4月実施の「HIV抗体等検査」の検体回収時に前回検査(3月6日分)の検体が残っていたことを確認。
◆被害状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・3月6日(水)の検査の際、クラミジア抗原検査を申し込まれた方は、当該女性を含め11名いらっしゃいますが、匿名検査であるためご本人が特定できません。 ・検査結果は不明ですが、仮に陽性であった場合は治療する必要があること、また、他人にも感染させる可能性があります。 	
◆原因	<ul style="list-style-type: none"> ・当該女性はクラミジア抗原検査を希望しましたが、担当者が、その場で問診票に希望ありと記載せず、また、回収時に検体を見落としたため、問診票に希望なしと記載をしていました。 ・検査希望者に提供した検査キット数と回収した検体数が一致しているか確認をしていませんでした。 ・通常は、複数人で確認作業を行っていますが、当日は問診担当者1名のみで対応していました。 ・検査結果説明時に検査実施者とともに問診票を確認せず、担当者のみが確認するとともに、検査項目毎の検査結果を伝えていませんでした。 	

◆今後の対応	<p>【当該女性への対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お心あたりのある方で再度の検査を希望される場合は、静岡市保健所感染症対策課へご連絡いただければ、速やかに対応させていただきます。 <p>【再発防止策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該案件が発生した原因を静岡市保健所内で共有するとともに、検査の取り扱いルールを順守、徹底することで再発防止に努めます。 	
◆問い合わせ	課名	保健所感染症対策課（葵区城東町）
	担当者	酒井、前島
	電話	054-249-3172

※別紙資料 有（クラミジア感染症について）

別紙

<性器クラミジア感染症>

クラミジア感染症とは、クラミジアトリコモナス病原菌に感染することで様々な症状がおこる性感染症の一つ。

<女性にみられる症状>

- ・性器クラミジア感染症に感染しても自覚症状はほとんどない。
(初期のおりものや軽い下腹部の痛み程度)
- ・感染症が進行すると不正出血や性交したときに痛みがある。
- ・不妊の原因や、妊娠中だと早期流産になることもある。

<参考>

令和5年度:静岡市保健所検査の陽性率は0.9%です。
(109件の検査結果→1件陽性)